

# カ24回録金ヶ崎夜間学校

## 3/12今夜マ時「喜望の家」階にて

### 「カ24回録」の夜間学校 夜間学校をみんなのものに

昨年5月29日から始めた「夜間」金ヶ崎夜間学校も、早いもので、足かけ10ヶ月。回数にして24回を数えます。非常に遅い歩みながらも、自分達が抱えている問題を自分達で解決していく力を身につけていこうかという主旨が、少しずつみんなに理解され、少しずつですが、参加する仲間もふえてきています。

こういう話し合いや学習は、自分達が身近に感じている問題、また切実な問題でなければ、しんどいばかりで、役に立たないし、おもしろくありません。

そのために夜間学校は、労働者の仲間の参加によって運営していきこうと考えていますが、現実にはまだ出来ていません。そこで今回は、「これから夜間学校」をテーマに、これまでの歩みをふりかえりながら、(下へ続く)

#### 夜間「金ヶ崎」夜間学校とは...

我がが金ヶ崎で、あるいは日雇労働者として生活している中で、誰でもがいつかは必ずぶつかる、一人の問題であると同時に皆の問題でもある仕事や病気の問題等を皆で解決していく為

に先生と生徒の関係ではなく、皆が生徒で先生でもあると言った対等の関係の中で、互いの知識と経験を通して考え学び合う自由な場です。

是非多くの仲間が参加して下さい。又、運営にも積極的に参加して下さい。

今後どう進めていくか、内容についてはどうなのかと、みんなが話し合ったいと思います。

多くの仲間の参加によって、取り上げて欲しい問題や、進め方についての意見が出されることを望みます。

一九八一年三月十二日(木)

運営委員会準備会

カ24回(夜間)金ヶ崎夜間学校

日時 三月十二日(木)

午後七時～九時

場所 「喜望の家」一階

(ウラ面の地図参照)

仲間のみなさん♪

夜間学校ニュースに

原稿をお寄せ下さい。

#### 今後の予定

□ 3月12日(木) これからの夜間学校

□ 3月19日(木) 病気の問題

□ 3月26日(木) 労働問題

# (仮称)釜ヶ崎夜間学校 ニュース

第23回  
報告  
報

テーマ <sup>その2</sup> 釜の歴史

消えたことば  
新しく生まれたことば

## 3.5「ことばは生活をつつす」

# わしらのことばを創ろう

ことばは、人ひとの生きる営みによって創られます。釜ヶ崎で日頃使っていることばの移り変りをさぐっていくと、釜ヶ崎の歴史を学ぶことができます。

### 釜のことばいろいろ

思いつくままにみんなを出しあつたことば。

- ・アンコ
  - ・アブレ
  - ・ドヤ
  - ・青カン
  - ・トンコ
  - ・タコ部屋
  - ・出づら
  - ・労務者
  - ・テッポウ
  - ・諸式
  - ・社
  - ・トンボ
  - ・人足(人夫)
  - ・チャブ抜き
  - ・ニコヨン
  - ・バクダン
  - ・かやくめし
  - ・オケラ
  - ・バンク
  - ・コマワリ
  - ・チューハイ
  - ・オールナイト
- 今もなじみのことばから、昔よく使つてもう使われなくなつたことばまで。聞いてなつかし

く思い出されるものもあるでしょう。またうらみつらみのものもあるでしょう。みんなの仲間うちから創られたものもある代り、差別のなかからつくり出されたものもあります。

### アンコは、深海のアンコウの

ようにじつとエサが来るまで待つていてエサがくるとパツと食うのに釜の労務者が似ているところから生まれたのむしよるか。

### 釜ヶ崎という名の諸源はいろいろ

あずけて仕事に行き帰つてから一番先に釜を出すので呼んだというのには実感がありません。それに比べてあいりんとは!!

名前も変わつても、釜は釜なので。暴動の後行政が変えた。

### 生けにえに

### 甘んじるな

すみかの名前もこう変つていきます。旅館↓木賃宿↓長屋↓ドヤ↓ホテル↓ビジネスホテル。日払いマンションと。しかし住みにくさは変わらないようです。

労働者の呼び名は、貧民↓緋民・貧民↓人夫(人足)↓(自由労働者)↓大正デモクラシーの頃↓浮浪者↓労務者↓労働者。中身はちつとも変らん。中身もことばも、わしらの手で創ろう。

### (仮称)釜ヶ崎夜間学校

運営委員会準備会

西成区菟の茶屋二一八一-八

釜ヶ崎・喜望の家内

電話(06)6471-3946  
(毎週木曜日夜七時~十時の間に)

